

さいたまスーパーアリーナにおける感染防止対策報告

令和2年10月8日

イベント主催者：公益財団法人日本スケート連盟／テレビ東京

指定管理者：株式会社さいたまアリーナ

1. イベント概要

日 時：令和2年10月3日（土）

①木下グループカップ フィギュアスケート Japan Open 2020 Challenge

11:30 開場、12:30 開始、15:15 終了

②木下グループ presents カーニバル・オン・アイス 2020

17:30 会場、18:30 開始、21:00 終了

来場者数：①1,292 人(上限 7,000 人)

②1,157 人(上限 7,000 人)

2. 感染防止対策

「JO/COI 新型コロナウイルス感染予防対策マニュアル」及び「さいたまスーパーアリーナ公演開催ガイドライン」に基づき、主に以下の対策を実施しました。

<主な対策（来場者向け）>

- ✓ 会場内でのマスク着用の徹底及びマスク未持参者へマスク配布等ができる体制を整備
- ✓ 会場内での社会的距離の確保のお願い（座席は市松模様にて配置）
- ✓ 入場時の非接触機器等での検温（体温 37.5 度以上の場合入場お断り）
- ✓ 入場時の係員による誘導、ソーシャルディスタンスの確保
- ✓ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」の登録のお願い
- ✓ 「埼玉県 LINE コロナお知らせシステム」の登録のお願い
- ✓ 場内空調管理及び入場扉開放による換気促進
- ✓ トイレ、売店での社会的距離確保のための目印（シール等）の設置
- ✓ 館内の常設喫煙所の使用禁止
- ✓ 場外大型ビジョン及びコンコースモニターによる感染防止対策のご案内
- ✓ 禁止行為アナウンス及び注意・対応等ができる人員の配置
- 〔 会場壁面や手すり等へのバナー掲載、選手へのプレゼント・お花（スタンド花含む）・お手紙等のお預かり、選手の入待ち・出待ち行為、イベント中の大きな声での会話・応援等 〕
- ✓ 規制退場の実施（座席番号、整理番号等による）
- ✓ 分散退場の実施（退場ゲートの分散、最寄り駅であるさいたま新都心駅及び北与野駅双方への分散帰宅アナウンス）

※その他の対策については公式 HP をご確認ください。

①<https://www.tv-tokyo.co.jp/japanopen2020/info.html>

②<https://www.tv-tokyo.co.jp/coi2020/info.html>

3. 開催結果

（1）入退場時

- ・係員の誘導により、適切な距離を確保した上で滞留なく入場がされました。
- ・入場の際、検温、手指消毒及び来場者事前登録の確認が徹底されていました。
- ・来場者事前登録のQRコードがゲート付近に数か所掲示され、スタッフが適切に案内していました。
- ・イベント終了後10分程度かけて規制退場が実施されていました。
- ・さいたま新都心駅や北与野駅に至るまでのデッキ上及び改札では、スムーズに人が流れていました。

(2) 会場内の様子

- ・会場内は、市松模様の座席配置が守られていました。
- ・拍手による応援が行われ、終始自席において静かに観戦していました。
- ・禁止行為等のアナウンスによる呼びかけが随時行われていました。
- ・来場者は場内でマスクをきちんと着用しており、観戦中においてもマスクを外して水分補給する人はほとんどいませんでした。

(3) 物販・トイレ

- ・物販店舗は屋内1か所のみに設置されたが、係員の誘導により一定の距離が保たれ、混雑した状況にはなりませんでした。
- ・トイレ周辺及び売店では、全体として混雑は見られませんでした。

(4) その他

- ・「COCOA」及び「埼玉県 LINE コロナお知らせシステム」のポスター及びQRコード等が会場内外に掲示されていました。

4. 改善・見直しの内容

- ✓ ガイドライン等に基づいた感染防止対策を実施した結果、感染リスクが高まる状況は全般的に見受けられませんでした。
- ✓ 今後來場者数の増加に向けて、引き続き感染リスクが回避できるよう、主催者と協力し、感染対策の検討をしてまいります。